

「転倒・転落」防止のための
離床センサー内蔵式見守り機能付き
特殊寝台付属品マットレス

テルサ コール

【ワイヤレス】

取扱説明書



目次

注意事項	・・・ P1
各部名称	・・・ P3
機能	・・・ P4
設置方法	・・・ P4
お知らせ機能の一時停止について	・・・ P6
ワイヤレス受信機の設置および使用方法	P7
コードケーブル収納方法	・・・ P9
運搬・保管方法	・・・ P9
お手入れ方法	・・・ P10
このようなときには	・・・ P11
点検チェックシート	・・・ P13
仕様	・・・ P15

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

Ⓢ：必ず実行していただく「強制」を意味します。



警告 ※死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

- ①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②お知らせ機能は利用者様の離床などを見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありませんのでご注意ください。また、利用者様の動きによってはお知らせ機能が感知しない場合がありますのでご注意ください。
- ③お知らせ機能を使用する場合は、設置後に必ずお知らせ機能を感じさせ、ワイヤレス受信機で正しくお知らせされるか確認してから使用してください。
ワイヤレス受信機の無線機到達距離は約50m(直線見通し)です。使用場所の環境条件などにより無線到達距離が短くなる場合があります。
- ④本来の目的以外に使用しないでください。
思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。
- ⑤体重が30kg前後の軽いや動作のゆっくりな方などは、お知らせ機能が検知しない場合がありますので、検知することを確認の上、使用してください。
検知しない場合は、使用しないでください。
- ⑥マットレスは必ず電源コードが足元側になるように設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ⑦本製品はリプレイメントタイプ(ベースマットレス不要)です。必ずベッドの上に直接設置してください。
- ⑧センサー範囲に硬い防水シートや厚手のパッドなどを設置しないでください。お知らせ機能が検知しない場合があります。
- ⑨使用時はカバーのファスナーをしっかりと締めたことを確認してください。
端座位のお知らせができず、事故のおそれがあります。
- ⑩お知らせ機能を使用しない場合も、必ず電源コードは接続して使用ください。
電源が入っていない場合は、端座位が不安定になり転落のおそれがあります。
- ⑪電源プラグは確実にコンセントに接続してください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑫電源コードは、プラグを持って抜き差ししてください。
電源コードのみを持って引き抜くと、コードが傷んで感電するおそれがあります。
- ⑬電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑭電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑮電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑯タコ足配線はしないでください。
故障や発熱による事故につながるおそれがあります。
- ⑰電源の電圧および許容電流値に注意してください。
本製品はAC100V、50/60Hz、13Wです。故障や発熱による事故につながるおそれがありますので、タコ足配線など許容を超える接続をしないでください。
- ⑱コントロールBOXおよび電源プラグに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
感電・火災や故障につながるおそれがあります。
- ⑲熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損につながるおそれがあります。
- ⑳長期間使用しない場合やお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
感電・火災・故障の原因になります。
- ㉑利用者様周辺および取り付けであるコードやチューブなどにかまったり、引っ張られるような負荷が掛からないように十分注意してください。
- ㉒ベッドや機器類のキャスターなどで電源コードやリモコンコードがはさまれていないか、十分注意してください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ㉓付属の電源コード以外は使用しないでください。
誤作動や故障の原因になります。
- ㉔コントロールBOXの修理・改造はしないでください。
発火や誤作動などにより事故やケガをするおそれがあります。

ワイヤレス受信機

- ①ACアダプターはコンセントへ確実に接続してください。
コンセントの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。発熱などにより、火災につながるおそれがあります。
- ②ACアダプターのコードは束ねたまま使用しないでください。
発熱などにより、火災につながるおそれがあります。

注意事項

- ③指定以外の充電電池は使用しないでください。
破裂・液もれにより火災・けがや周囲を汚損するおそれがあります。
- ④受信機を分解したり、火や水の中に投入しないでください。また、ショートさせないでください。
- ⑤もしも液もれが起こった場合は、使用を中止してください。万が一、もれた液が身体についた場合は、水でよく洗い流してください。
- ⑥一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火や環境破壊につながるおそれがあります。
- ⑦表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電につながるおそれがあります。
- ⑧受信機本体をスタンドから外して携帯する場合は、電池切れに注意してください。
電池が切れたまま使用するとマットレスから電波を受信できず、お知らせができないことで、事故につながるおそれがあります。



注意

※障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

- ①マットレスの上や下に突起物を置かないでください。
マットカバーの破れなどの原因になります。
- ②移動する場合は、電源コードの接続を取り外したことを確認して行ってください。
- ③マットレスを持ち運ぶ場合や保管時には、電源コードとワイヤレス受信機を収納袋に入れ、マットレス内におさめてください。
落下やほこり、静電気などにより故障するおそれがあります。
- ④マットレスを落下させたり、ぶつけたりしないでください。
コントロールBOXの故障や破損、寿命低下の原因になります。
- ⑤浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。
サビ・カビの発生や故障の原因になります。
- ⑥マットレスを折り曲げた状態で保管しないでください。
ウレタンフォームが変形するおそれがあります。
- ⑦インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。

ワイヤレス受信機

- ①使用中の情報機器やテレビ・音響機器の近くに置かないでください。
テレビなどに雑音が生じたり、磁気ディスクに悪影響を与える原因になります。
- ②長期間使用しない場合は、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。
火災につながるおそれがあります。
- ③万が一、水などの液体がかかった場合は、直ちにACアダプターをコンセントから抜いてください。
感電・発煙・火災につながるおそれがあります。

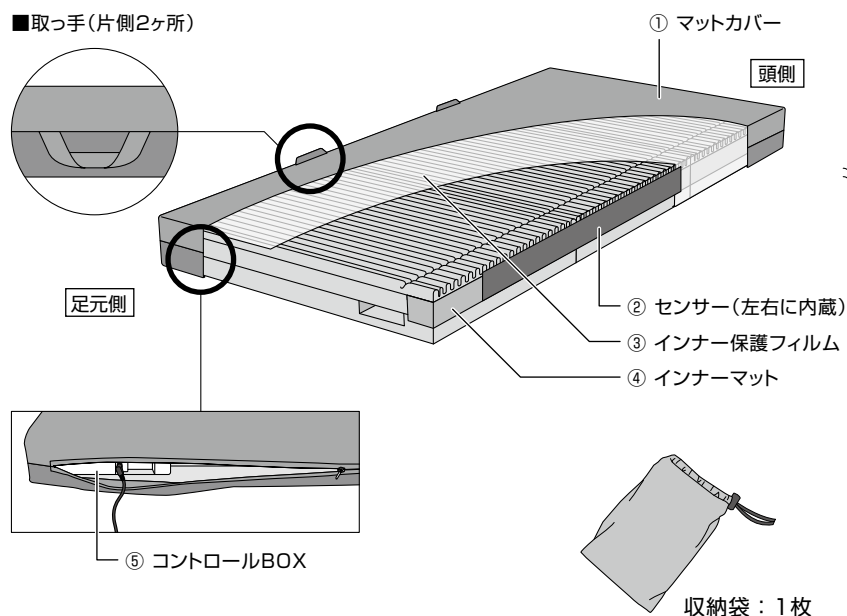
各部名称

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

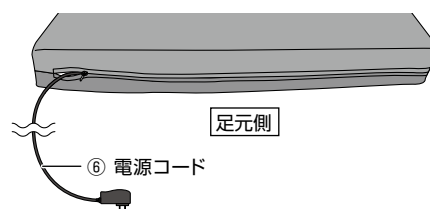
マットレス

マットレス：1台

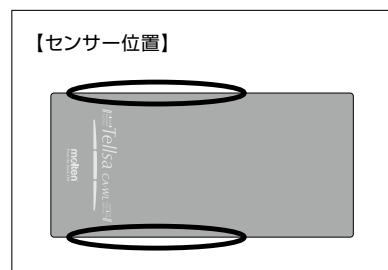
■取っ手(片側2ヶ所)



【足元側から見た図】



【センサー位置】



收納袋：1枚

※インナー保護フィルムは取り外さず、そのままの状態で使用してください。

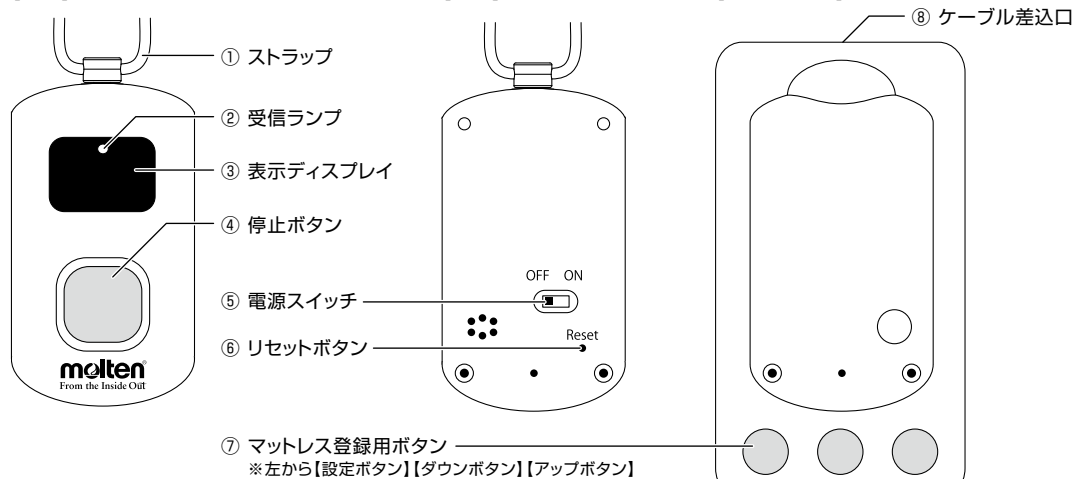
ワイヤレス受信機

ワイヤレス受信機：1台

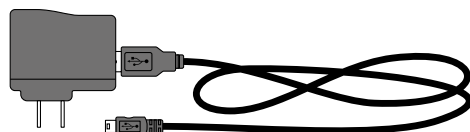
【前面】

【背面】

【充電スタンド】



ACアダプター：1台



付属品



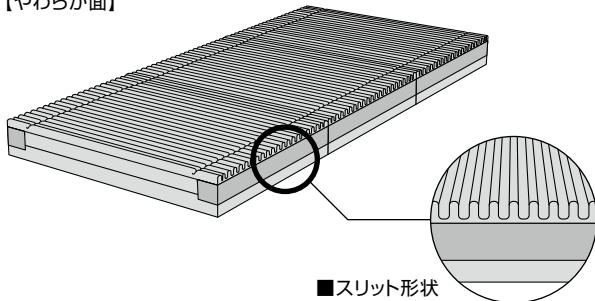
取扱説明書
兼 保証書
： 1 部

リバーシブルによる選択

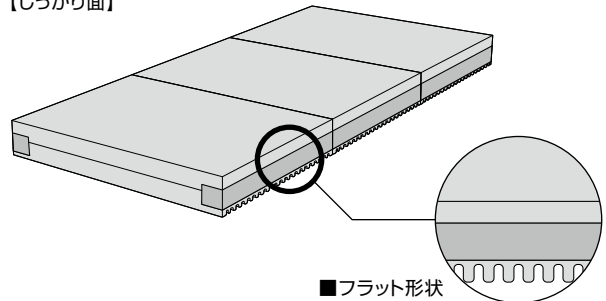
体全体を優しくつつみ込む【やわらか面】と、体の沈み込みをおさえ寝返りのしやすい【しっかり面】の異なる質感を選ぶことができます。

※【やわらか面】と【しっかり面】の判別は、カバーのタグに記載してあります。

【やわらか面】



【しっかり面】



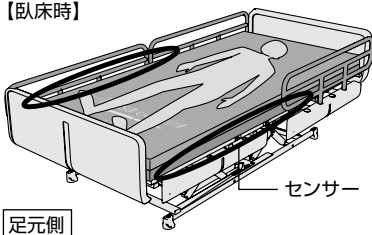
『端座位』姿勢を通知

マットレスの両サイドに内蔵したセンサーが端座位での圧力変化をとらえ、離床の可能性があると判断し、ワイヤレス受信機にお知らせします。

【端座位での圧力変化を捉え、離床の可能性があると判断】

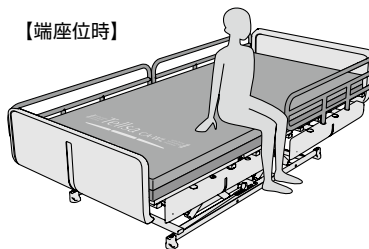
【事故やトラブルを未然に防ぐ対応が取れます】

【臥床時】



頭側

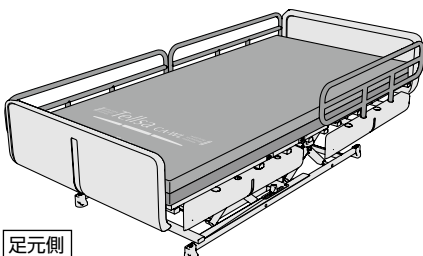
【端座位時】



離床の可能性を判断してワイヤレス受信機にお知らせします。

設置方法

1 マットレスの設置



頭側

【やわらか面】と【しっかり面】を確認して、ベッドの上に直接マットレスを置いてください。また、マットレスは必ず電源コードが足元側に出るように設置してください。

※断線・破損につながるおそれがあります。



警告

- ① 転落・転倒のおそれがある人は、安全のためベッド付属品のサイドレールやベッド用手すりを使用してください。
- ② サイドレールはマットレス上面より22cm以上高さのある物を使用してください。
- ③ マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また、本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ④ 本製品はリプレイメントタイプ（ベースマットレス不要）です。必ずベッドの上に直接設置してください。

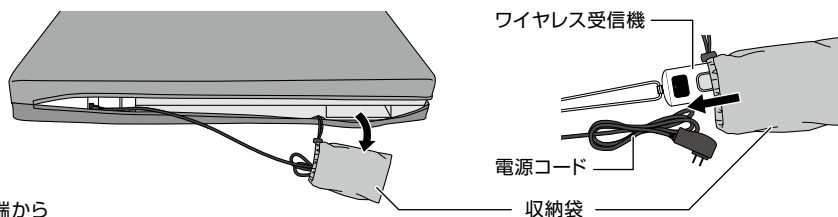
2 電源コード・ワイヤレス受信機を収納袋から取り出します。

マットカバーを開いて収納袋から電源コード・ワイヤレス受信機を取り出してください。

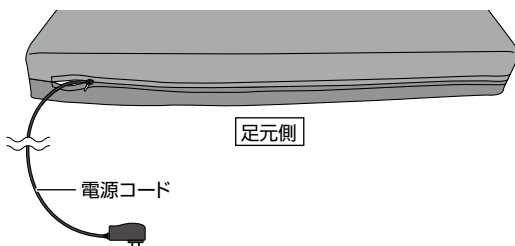
取り出した後、収納袋はマットカバー内に入れてください。

※電源コードは、マットカバーのファスナーの端から出してください。

※収納袋の口を絞る「ひも」がマットカバーに結ばれています。紛失しないためにも「ひも」をほどかないでください。



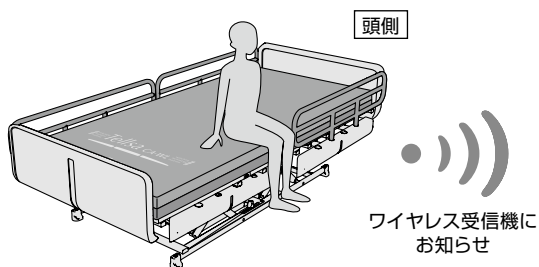
3 コンセントに接続



①電源プラグをコンセントへ接続してください。

②電源コード・ワイヤレス受信機を取り出した後、インナー保護フィルムを整え、マットカバーを閉めてください。

4 センサーの動作確認



実際に使用する状態でセンサーを検知させ、ワイヤレス受信機に正しくお知らせすることを確認してください。

センサー範囲表示の位置にセンサーが内蔵されています。端座位での圧力変化をとらえ、離床の可能性を判断してワイヤレス受信機にお知らせします。



警告

①使用前にお知らせ機能の確認を必ず行ってください。

②体重が30kg前後の軽い方や動作のゆっくりな方などは、お知らせ機能が検知しない場合がありますので、検知することを確認の上、使用してください。

※検知しない場合は、使用しないでください。

③離床時にベッドの高さが低すぎる場合は、お知らせ機能が反応しません。必ず検知する高さまで上げてください。

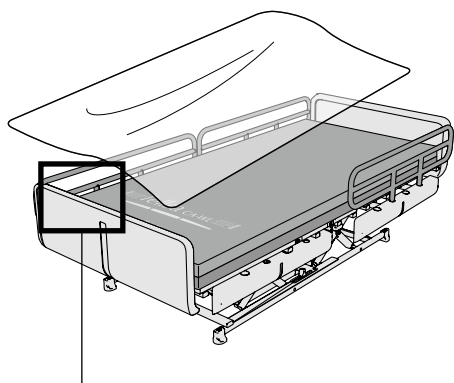
※就寝中にベッドから落ちた時の衝撃を少なくするために低床ベッドがありますが、離床時には立ち上がりやすい高さに調整する必要があります。ベッドを低床にした状態では、膝が太ももよりも高いのでお知らせ機能が反応しません。さらに利用者様には立ち上がりにくいといえます。

適切なベッド高さは【ひざの角度が90度になる高さから+5cm程度】です。

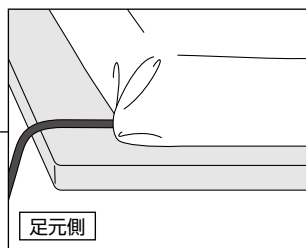
④サイドレールが長く、または介助バーを閉じた状態で、足元側から離床される場合にはお知らせ機能が反応しません。



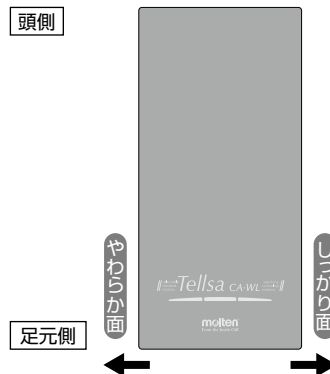
5 シーツの取り付け



電源コードはマットレスの足元側端部から側面方向へ出るようにシートを取り付けてください。
ベッドフレームやサイドレールなどに挟みこまれないように床へ配線してください。



【配線を引き出す方向】

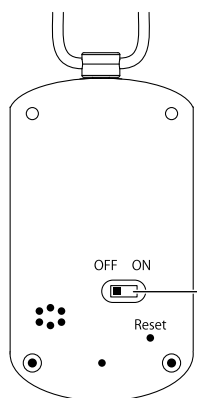


警告

- ① 電源コードを出す足元側はシートを三角折りにせず取り付けてください。
- ② 配線後に必ずベッドの背上げ動作をおこない、電源コードがベッド稼働時にフレームやサイドレールに引っ掛かったり、はさみ込まれたり、引っ張られていないか確認してください。
- ③ センサー範囲表示の周りには、硬い防水シートやクッションなどを設置しないでください。お知らせ機能が検知できないおそれがあります。
- ④ 電源コードが利用者様周辺および取り付けであるコードや点滴チューブなどに、からまないよう十分注意してください。思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。

お知らせ機能の一時停止について

【ワイヤレス受信機背面】



電源スイッチ

ベッド周りのケアや、利用者様のケアを行う場合は、以下の①、②いずれかの方法により、お知らせ機能を【OFF】の状態にしてください。

- ① ワイヤレス受信機背面の電源スイッチを【OFF】にしてください。
ケアに伴う作業が終了したら、【ON】に戻してください。
- ② マットレスの電源プラグをコンセントから抜いてください。
ケアに伴う作業が終了したら、コンセントへ差し戻してください。

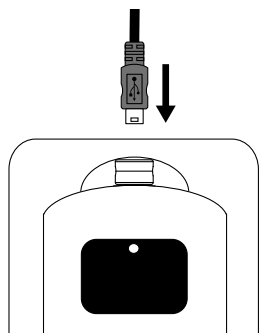


警告

- ① お知らせ機能を【OFF】にした場合は、作業後必ず【ON】の状態に戻し、ワイヤレス受信機の受信状態を確認してください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いた状態で長時間使用しないでください。
※ 端座位が不安定になり、転落するおそれがあります。

ワイヤレス受信機の設置および使用方法

1 設置する前に



①充電スタンドにACアダプターの接続口を差し込み、コンセントに接続します。

※ワイヤレス受信機を充電スタンドに設置すると充電を開始します。

※ワイヤレス受信機の受信ランプは、充電中は【赤】、充電完了時は【青】に点灯します。

※フル充電所要時間：約8時間、フル充電使用可能時間：約30時間

注意

①ワイヤレス受信機内蔵の充電電池でも使用できますが、電池切れを避けるため、ACアダプターを接続してワイヤレス受信機を充電スタンドに置いての使用をお勧めします。充電電池は、停電時などの予備として使用してください。

②ACアダプターがつながったまま充電スタンドを移動すると、コードが引っぱられて切れたり抜けたりすることがあります。ケガや故障の原因になりますので、充電スタンドを移動する場合は、ACアダプターをコンセントから外してください。

③ワイヤレス受信機を携帯する場合は、十分に充電したのを確認し、充電スタンドから外して使用してください。

②ワイヤレス受信機背面の電源スイッチをONにします。電源が入るとビーブ音が鳴ります。

③チャイムの音量は、停止ボタンを長押しすることで音量設定モードになり、【L1(最小)】→【L2】→【L3】→【L4(最大)】の四段階を停止ボタンを押すことで切り替えて調節できます。約3秒間操作しないと表示が消え、音量設定モードが終了します。

※音量設定モードの間は、マットレスからの電波を受信できません。

2 使用中の表示

①端座位をセンサーが感知すると、ワイヤレス受信機からチャイムが鳴り、受信ランプが【赤色】【青色】交互に点滅してディスプレイに登録番号が表示されます。

②チャイムはマットレスから発信されて20秒間鳴り続けた後、自動的に止まります。それ以前に止める場合は、停止ボタンを押してください。チャイムの停止と同時に受信ランプとディスプレイも消灯します。

③充電スタンドはテーブルや机の上など、安定した場所に置いてください。ワイヤレス受信機を持ち歩く場合は、付属のストラップで首にかけすることもできます。

3 受信状態の確認

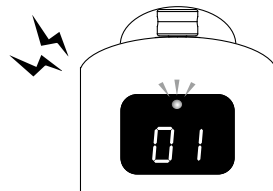
使用前に必ず確認を行ってください。

①ワイヤレス受信機を実際に使用する場所に置きます。

※無線機到達距離は約50m(見通し距離)です。

※使用場所の環境条件などにより、無線到達距離が短くなる場合があります。

②マットレスのセンサー部を押します。ワイヤレス受信機のチャイムが鳴り、受信ランプが【赤色】【青色】交互に点滅して、ディスプレイに番号が表示されるか確認してください。



注意

①使用場所の環境条件などにより無線到達距離が短くなる場合があります。

②電波を発信しますので、近くにあるテレビやラジオに影響をおよぼす場合があります。その場合は、マットレスと受信機をテレビやラジオから離してください。ワイヤレス受信機のACアダプターがテレビやラジオと同じコンセントを使用している場合は、別のコンセントを使用してください。

③移動が予想される全ての場所でそれぞれの受信状態を確認してください。

④シーツ交換作業後およびマットレス設置後は、必ず受信状態を確認してください。

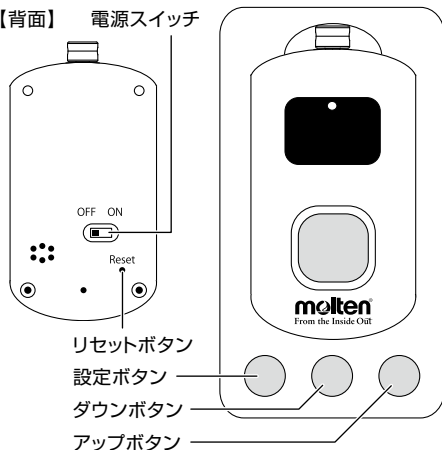
ワイヤレス受信機の設置および使用方法

4 受信機のペアリング

※充電スタンドをコンセントに接続した状態で行ってください。

工場出荷時は、マットレスとワイヤレス受信機がペアリングされた状態で出荷されています。通常この作業は不要です。

【背面】 電源スイッチ



リセットボタン
設定ボタン
ダウンボタン
アップボタン

【番号表示例】



① マットレス電源コードをコンセントに接続します。

② 受信機背面の電源スイッチを【ON】にし、充電スタンドにワイヤレス受信機をセットした状態で設定ボタンを長押しすると音が鳴り、ディスプレイに番号が表示され、登録モードに入ります。

※充電スタンドにワイヤレス受信機をセットしていない状態では設定できません。

③ アップボタン、ダウンボタンで登録する番号を切り替え、ペアリングを行うマットレスのセンサー部を押します。ワイヤレス受信機からピープ音が鳴り、マットレスが登録されます。

④ 設定ボタンを再度押して登録モードを終了します。

⑤ 再びマットレスのセンサー部を押し、ワイヤレス受信機のチャイムが鳴り、受信ランプが【赤色】【青色】交互に点滅して、ディスプレイに番号が表示されるか確認してください。

※信号発進時は注意ランプが点灯します。

設定をリセットする場合は、ワイヤレス受信機背面の電源スイッチを【ON】にしてリセットボタンを音が鳴るまで5秒程度長押ししてください。



警告

マットレスの電源コードは必ず接続して使用してください。

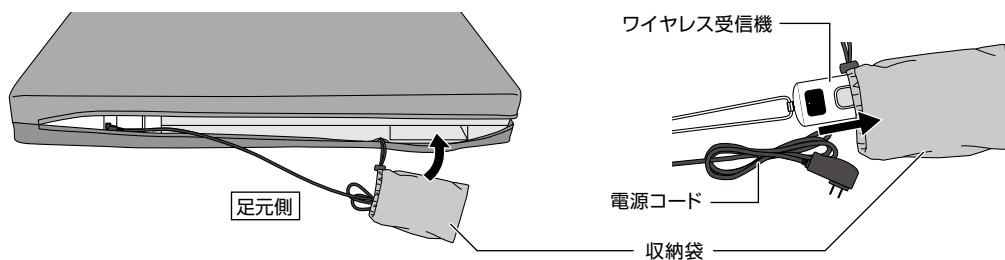
注意

① 登録モードで何も操作をせず30秒経過すると、登録モードは終了します。

② 登録モード中にワイヤレス受信機を充電スタンドから取り外すと登録モードは終了します。

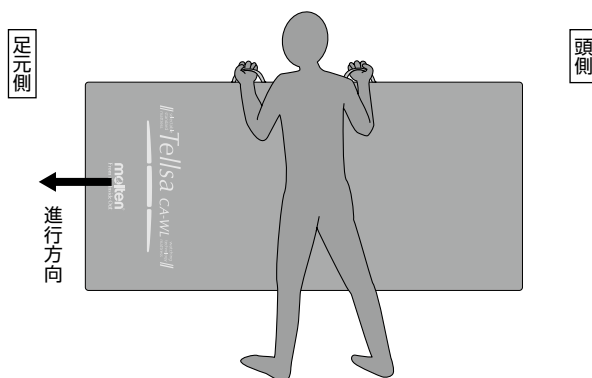
コードケーブル収納方法

電源コードおよびワイヤレス受信機は、束ねた状態で足元側ファスナー内の収納袋へ収納してください。



運搬・保管方法

運搬する場合は、右図のように取っ手を持ってください。



- ⊗ センサーおよび内部のコントロールBOXの破損につながるおそれがあるので、マットカバーの表側を持って運搬しないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で運搬や保管をしないでください。
- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまや、マットレスを積み重ねて保管しないでください。
- ⚠ 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ⚠ 電源コードおよびワイヤレス受信機を収納袋に入れておさめてください。



注意

- ① 移動する場合は、電源コードの接続を取り外したことを確認して行ってください。
- ② 浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。
※サビ・カビの発生や故障の原因になります。

お手入れ方法

汚れの落とし方

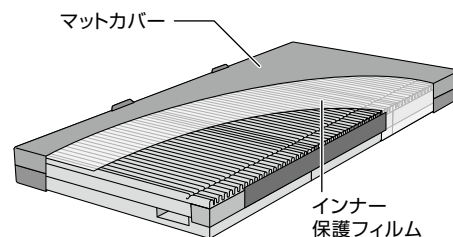
汚れが少ない場合は、マットカバー表面を水またはお湯を染み込ませた布で汚れた部分を拭き取ってください。もしくは市販の中性洗剤やアルコールを布に含ませて清拭してください。

汚れがひどい場合は、マットカバーを取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。

洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。

※インナーマットは洗浄できません。

インナー保護フィルムは中性洗剤、またはアルコールを布などに含ませて汚れを取り除いてください。



- ⊗ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ⊗ 酸性洗剤は素材を傷めるおそれがあるので使用しないでください。
- ⊗ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。
- ⊗ マットカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。
- ① マットカバーを洗濯機で洗う場合は、キズが付くおそれがあるのでネットを使用してください。
- ① マットカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので洗浄水温は40℃以下、乾燥温度は80℃以下で行ってください。
- ① 塩素系洗剤を使用する場合は、変色するおそれがあるので200～300倍に薄めて使用してください。



消毒のしかた

消毒薬やアルコールを噴霧または布に染み込ませて表面を清拭してください。

- ⊗ 次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は、変色するおそれがあるので、200～300倍に希釈して使用してください。

お手入れ後の保管

- ⊗ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⊗ 折りたたんだり、丸めたりしないでください。
- ① カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
- ① 材質や色に変化するおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。

現 象	確認方法	処 置
ワイヤレス受信機の チャイムが鳴らない	電源プラグはコンセントに 差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	マット内のコントロールBOXの電源コードの 接続が外れていませんか？	コントロールBOXの電源コードを接続してください。 (P5参照)
	ワイヤレス受信機の電源スイッチを 【OFF】にしたままになっていませんか？	ワイヤレス受信機の電源スイッチを【ON】にしてください。 (P3参照)
	体重の軽い利用者様が 使用されていませんか？	体重が30kg前後の軽い方や動作のゆっくりな方などは、 センサーが検知しない場合がありますので、検知すること を確認の上、使用してください。検知しない場合は、使用し ないでください。
	動作がゆっくりな方が 使用されていませんか？	動作がゆっくりな方などは、センサーが検知しない場合 があるので、使用しないでください。
	体動や起き上がりではありませんか？	本製品はセンサー範囲表示位置での端座位姿勢による圧 力変化を検知し、お知らせします。 体動や起き上がりなどを検知し、見守るセンサーではあり ません。
	センサー範囲の周りに硬い防水シートや クッションなどを設置していませんか？	センサー範囲には硬い防水シートやクッションなどを設置 しないでください。
	利用者様に対して、 ベッドの高さが低すぎませんか？	ひざ裏にすき間が ○  ×  ないようにベッドの 高さを適切な高さ にしてください。
	エアホースが外れていませんか？	マット内コントロールBOXおよびセンサー(エアセル)接続 部を確認し、抜けている場合は、挿し直してください。
	エアホースが折れていませんか？	エアホースを交換してください。
	ワイヤレス受信機のLEDランプは 点灯していますか？	裏面の電源スイッチを【ON】にしてください。 充電が切れている場合は充電スタンドで充電してください。 (P3参照)
	受信距離が遠い場合や障害物は ないですか？	受信状態の確認をしてください。(P8参照)
	ベアリングは合っていますか？	ベアリングをしてください。(P7参照)
	シーツを「ピン」と張りすぎていませんか？	シーツを張りすぎないように、 ゆるめて取り付けてください。
端座位になっていないのに お知らせが鳴る	重たいものをセンサー範囲表示の周りに 置いていませんか？	センサー範囲表示の周りから取り除いてください。
	エアホースが外れていませんか？	マット内コントロールBOXおよびセンサー(エアセル)接続 部を確認し、抜けている場合は、挿し直してください。

ワイヤレス受信機

現 象	確認方法	処 置
電源スイッチを【ON】にしても電源が入らない	電源を【OFF】→【ON】にして音が鳴りますか？	音が鳴らなければ充電池が切れています。充電スタンドで充電してください。
充電スタンドに置いてても充電および設定ができない	充電スタンドのACアダプターが正しくつながっていますか？	充電スタンドのACアダプターを正しくつないでください。
チャイムが鳴らない	マットレスとのペアリングができていますか？	ペアリングを確認してください。(P7参照)
	マットレスの電源が外れていませんか？	マットレスの電源を確認してください。(P5参照)
	音量設定モードになっていませんか？	音量設定モードを終了してください。(P7参照)
	ワイヤレス受信機との距離が受信範囲を超えていませんか？	ワイヤレス受信機との距離を確認してください。無線機到達距離は約50m(直線見通し)です。
	マットレスとの間に障害物はありませんか？	障害物を取り除いてください。
チャイムが勝手に鳴る	近辺に同じ周波数の電波を発信しているものはありませんか？	発信している機器の使用をやめる、またはマットレスから遠ざけてください。
受信ランプの【赤】が点滅している	ワイヤレス受信機の充電不足のお知らせです。	充電を行ってください。
受信ランプの【青】が点滅している	未確認のマットレスのお知らせです。	停止ボタンを押すと番号が表示されます。登録したマットレスを確認してください。

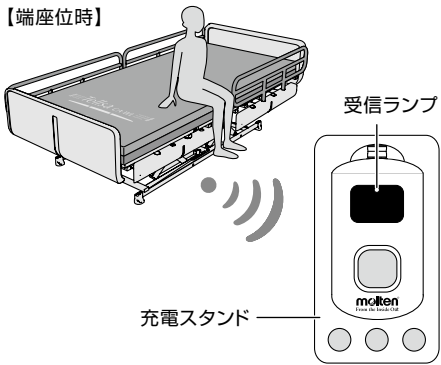
上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または
(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

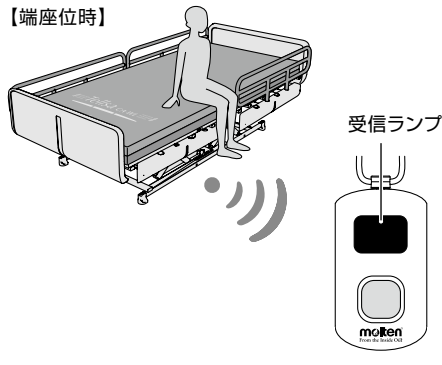
株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)578-9226

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

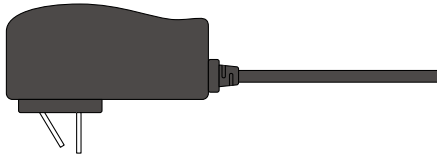
●モニタリングの場合などに行う点検要領

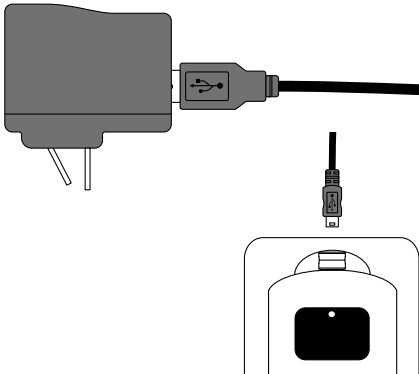
1.動作の点検

お知らせ機能の確認		結果
1	【端座位時】  受信ランプ 充電スタンド	異常あり
		異常なし
ワイヤレス受信機を充電スタンドにセットした状態でマットレスのセンサーの範囲に座る、または手で押して、お知らせチャイムが鳴り、受信ランプが【赤色】【青色】交互に点滅して、ディスプレイに番号が表示されるか確認してください。		

お知らせ機能の確認(受信機の充電確認)		結果
2	【端座位時】  受信ランプ	異常あり
		異常なし
ワイヤレス受信機を充電スタンドから外した状態でマットレスのセンサーの範囲に座る、または手で押して、お知らせチャイムが鳴り、受信ランプが【赤色】【青色】交互に点滅して、ディスプレイに番号が表示されるか確認してください。		

2.本体各部の点検

電源コード		結果
1		異常あり
		異常なし
コードやプラグに変形や折れなどの破損がないか点検します。 異常ありの場合は、電源コードを交換してください。		

電源コード(受信機)		結果
2		異常あり
		異常なし
コードやプラグに変形や折れなどの破損がないか点検します。 異常ありの場合は、電源コードを交換してください。		

仕 様

テルサ コール(ワイヤレス)

品番 MTLSCA1283SP-W(83cm幅レギュラーサイズ)
MTLSCA1291SP-W(91cm幅レギュラーサイズ)
MTLSCA1283SSP-W(83cm幅ショートサイズ)
MTLSCA1291SSP-W(91cm幅ショートサイズ)

●素 材 アウターカバー部：ウレタン合皮(制菌加工)、インナー保護フィルム部：ウレタン、マット：ウレタンフォーム

83cm幅レギュラーサイズ	サイズ：幅83×長さ191×厚さ12cm	重 量：7.5kg
91cm幅レギュラーサイズ	サイズ：幅91×長さ191×厚さ12cm	重 量：8.0kg
83cm幅ショートサイズ	サイズ：幅83×長さ180×厚さ12cm	重 量：7.0kg
91cm幅ショートサイズ	サイズ：幅91×長さ180×厚さ12cm	重 量：7.5kg

- 電 力 AC100V 50/60Hz 5W
- 電気代目安 約0.6円/日

ワイヤレス受信機

- 使 用 周 波 数 400MHz帯(特定小電力)
- 電 源 5V専用ACアダプター、内蔵充電電池
- 無 線 到 達 距 離 約50m(見通し距離)
- サ イ ズ 幅7.0×高さ12.5×厚さ6.0cm
- 重 量 129g(充電スタンドを含む)
- フル充電所要時間 約8時間
- フル充電使用可能時間 約30時間

■リバーシブル(やわらか面／しっかり面)

■お知らせ機能

■リプレイメントタイプ(ベースマットレス不要)

■1年保証

開発・製造元

ISO9001認証取得
ISO13485認証取得

※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、
製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書は下記QRコード
からダウンロードいただけます。



取扱説明書

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

www.molten.co.jp/health

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail:health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日/9:00～17:00

※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く